

(有)藤川果樹園が JGAP 審査を初受審

▼発生年月日：2024/3/1

▼執筆者名：甲把 理恵

▼センター名：西讃農業改良普及センター

▼部門分類：総括

▼活動分類：食の安全安心

▼公開：公開

▼備考：

▼本文

1) 当センターでは、GAP の推進を目的としたプロジェクトチームを平成 30 年度に立ち上げ、国際水準 GAP の認証取得に意欲的な経営体を中心として広く普及・啓発活動を実施しています。

現在、管内では 1 経営体が「GLOBALG. A. P.」、8 経営体と県立笠田高等学校が JGAP 個人認証、1 団体（7 経営体）が JGAP 団体認証を取得しています。

2) 3 月 1 日、管内のカンキツ農家である(有)藤川果樹園が JGAP 審査を初めて受審し、JGAP 管理点と適合基準に基づき、農場の適用範囲や圃場記録の書面審査、資材倉庫や集出荷施設等の現場審査を受けました。

3) 初めての受審にもかかわらず、審査員からの評価は高く「大変良い取組みができています。」と講評いただき、今回、認証されれば、県内のカンキツ農家として初めての GAP 認証取得農家となります。

4) 当センターでは、今後も認証取得を目指す経営体に対して情報提供するとともに、現地指導などを通じて GAP の啓発を図ります。



書類審査



掲示の様子（農薬置き場）